

移植を受ける患者様へ 緩和ケアチームより



・緩和ケアチームの活動

移植を受ける患者さまの中には、抗がん剤使用による口腔・喉頭の疼痛や嘔気など身体的苦痛に加え、慣れないクリーンルームでの生活や予後への不安など様々な精神的苦痛を感じる方がおられます。

そこで 7 階血液内科病棟では、医師・看護師・リハビリスタッフ・栄養士などにより移植サポートチームを構成しており、その一つとして緩和ケアチームが活動しています。発足したばかりのチームでもあり活動内容は模索中の段階ではありますが、がん専門看護師の鶴田看護師の協力も得ながら患者さまの苦痛を少しでも緩和できるよう努力し、全科共通で活動している院内の緩和ケアチームへの橋渡しの役割も果たしていきたいと考えております。

今年度は患者さまの意思決定支援に重点をおき、患者さまが治療についてのわかりやすい説明を十分得られ納得された上で治療に臨めるように、不安や疑問を表出していただける環境を整え、医師と協力していきたいと考えています。小さなことでも治療について不明なことは看護師・医師にお伝えください。

・アロマセラピーの提案

アロマセラピーとは天然オイルを体内に取り入れることで身体のバランスを整える芳香療法で、リラクゼーションやリフレッシュに効果があると言われています。

緩和ケアチームでは昨年度不眠症状のある患者さまに対し、夜間アロマランプを使用してもらうことにより不眠症状の緩和を図るという試みを実施しました。その結果使用してもらった患者さんの中で「寝付きやすくなった。」「リラックスできた。」などの反応が得られ、不眠の緩和に効果があることが示唆されました。

そこで今年度も使用を希望される患者さまに対しアロマランプを貸し出し使用してもらいたいと考えています。クリーンルームでも使用していただけますので希望される方は看護師にお知らせください。



<注意事項>

- ・ アロマランプは電気コンセントに直接差して使うタイプの小型のものです。
- ・ アロマランプの所有は4台のみですので、すべて貸出中の場合はお待ちいただくこととなります。
- ・ アロマオイルについては貸出できませんので、各自で御用意いただくようお願いいたします。
- ・ アロマオイルの香りは多種類あり、また香りの感じ方も人それぞれですので総室でご利用の方で同室者の理解が得られない場合には使用を控えていただく場合があります。